

新堀自治会吹矢で交流会

～ 集って、笑って、過ごした一日 ～

令和元年7月14(日)新堀自治会で「第7回吹矢ふれあい交流会」と、防災訓練が開催され「炊き出し訓練」と「車椅子の使い方」を体験しました。新堀地区には26世帯あり、そのうち35名の住民が雨の中集いました。みなさんくつろいだ雰囲気、日頃の地域住民同士の仲の良い様子が伺えました。「吹矢大会」では、笑い声があふれ、子どもの成長を微笑ましくみたり、またサロンの参加者は日頃の成果を出し切った様子が伺えました。

炊き出し訓練では、ハイゼックスという強化ポリエチレンで作られた袋に米と水を入れ、大鍋に入れて煮る作業を一人ひとりが体験し、手作りのカレーとご飯を全員で美味しく試食することができました。

益子自治会長からは、安心して暮らせるのが当たり前でなくなったこの世の中、心の準備を今からしながら自分達に何ができるかを考えていって欲しいと話していました。終戦後開拓された地域を築き上げた新堀、いつまでもこの交流会が継続されるようみんなで助け合っていって欲しいです。



新堀自治会の皆さんです。



吹矢大会の入賞者です。



口から吹いて下さいネ！



火傷をしないよう気をつけて袋を開けてます。



非常食を親子で協力しながら作りました。



車椅子体験、お互い支えてね！



那須塩原市社会福祉協議会



令和元年7月作成